第６学年共通単元構想（小小連携・小中連携の視点を取り入れて）＊モジュール案15分×４回を含む

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **単元名** | **My Summer Vacation** | | **単元目標** | ・夏休みに行った場所や食べ物、楽しんだこと、感想などを聞いたり言ったりすることができる。  ・夏休みに行った場所、楽しんだこと、見たこと、食べた物の感想など、自分が実際に経験したことについて伝え合うことができる。また、その経験を伝え合うやり取りを通して、簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、例を参考に語順を意識しながら書いたりすることができる。  ・他者に配慮しながら、成果物を用いて自分の夏休みの思い出について伝え合おうとしている。 | |
| **言語材料** | ○I went to ( my grandparents’ house ). I enjoyed ( fishing ).　I saw(a panda).I ate ( ice cream ).　It was ( fun / exciting / beautiful / delicious )  ○grandparent, vacation, shaved ice　動詞の過去形( went, ate, saw, enjoyed, was ）　自然（ beach, mountain, lake, river ）　動作（ hiking, camping）  ○【既出】my, it, sea, スポーツ、果物・野菜、飲食物、季節、動作、身の回りの物、状態・気持ち | | | | |
|  | **本単元で扱う校区内連携の視点** | | | | |
| **小学校** | | | | **中学校** |
| **系**  **統**  **性** | 過去の表現 ( went, enjoyed, saw, ate, was ) | | | | 一般動詞の過去形　be動詞の過去形　過去分詞 |
| **連携の方法** | 校区内のすべての小学校で、同一の共通単元構想を基に授業実践をする。【小小連携】 | | | | 小学校での授業実践を踏まえ、小中の接続を意識し、中学校の授業に活用していく。【小中連携】 |
| ○共通した挨拶・・・・・挨拶、今日の調子、天気、曜日、日付  ○共通した学習内容・・・授業案、ゲーム、成果物  ○共通した学習形態・・・やり取りの流れ「①T⇔T②T⇔S③S⇔T④S⇔Sの活動」  ○共通した使用教材・・・We Can2、共通振り返りシート  ○共通した使用教具・・・フラッシュカード、リズムボックス  ○共通したゲーム・・・・伝言ゲーム、マッチングゲーム、キーワードゲーム  ○共通した成果物・・・・「夏休みの思い出日記」 | | | | ○挨拶の接続・・・・・小学校の挨拶に加え日常的な話題を即興的にやり取りする。  ○学習内容の接続・・・言語材料の系統性を意識した接続  ○学習形態の接続・・・やり取りの流れ「①T⇔T②T⇔S③S⇔T④S⇔Sの活動」  ○使用教材の接続・・・小学校で使用した振り返りシートの活用  ○使用教具の接続・・・フラッシュカード、リズムボックスの活用  ○ゲームの接続・・・・伝言ゲーム、マッチングゲーム、キーワードゲームの利用へ  ○成果物の接続・・・・「夏休みの思い出日記」 |
| **関連する新学習指導要領における領域別目標** | **聞くこと** | ウ　ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。 | | | イ　はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができるようにする。 |
| **読むこと** | イ　音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。 | | | イ　日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。 |
| **話すこと**  やり取り | イ　日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の気持ちや考えなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。 | | | イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。 |
| **話すこと**  発表 | ウ　自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。 | | | イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。 |
| **書くこと** | イ　自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。 | | | イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 単元計画（全８時間） | | |
|  | 目標、基本表現、活動内容 | 主な小中連携の視点 |
| 第１時　45分 | 目標　　　「夏休みにどこに行って、何をしたかを伝える。」  基本表現　「**I went to～ I enjoyed～**」  学習内容　「聞くこと」「話すこと（やり取り）」 | ○学習内容の接続・・・系統性を意識した文法表現の接続例  ○学習形態の接続・・・学習の流れ（①T⇔T②T⇔S④S⇔Sの活動）  ○使用教具の接続・・・フラッシュカード、リズムボックスの利用へ  ○ゲームの接続・・・・伝言ゲームの接続例 |
| 第２時　15分×3  （モジュール） | 第１時の復習 |
| 第３時　45分 | 目標　　　「夏休みにどこに行って、何を見たかを伝える。」  基本表現　「I went to～　I enjoyed～　**I saw～**」＋「形容詞表現」  学習内容　「聞くこと」「話すこと（やり取り）」「書くこと」 | ○学習内容の接続・・・系統性を意識した文法表現の接続例  ○学習形態の接続・・・学習の流れ（①T⇔T②T⇔S④S⇔Sの活動）  ○使用教具の接続・・・フラッシュカード、リズムボックスの利用へ  ○ゲームの接続・・・・マッチングゲームの接続例 |
| 第４時　15分×3  （モジュール） | 第３時の復習 |
| 第５時　45分 | 目標　　　「夏休みにどこに行って、何を食べたかを伝える。」  基本表現　「I went to～　I enjoyed～　I saw～　**I ate～**」＋「**形容詞表現**」  学習内容　「聞くこと」「話すこと（やり取り）」「書くこと」 | ○学習内容の接続・・・系統性を意識した文法表現の接続例  ○学習形態の接続・・・学習の流れ（①T⇔T②T⇔S④S⇔Sの活動）  ○使用教具の接続・・・リズムボックスの利用へ  ○ゲームの接続・・・・キーワードゲームの接続例 |
| 第６時　15分×3  （モジュール） | 第５時の復習 |
| 第７時　45分 | 目標　　　「夏休みの思い出日記を作る。」  「相手意識を持って自分の夏休みを紹介する。」  基本表現　「**I went to～　I enjoyed～　I saw～　I ate～**」＋「**形容詞表現**」  学習内容　「聞くこと」「話すこと（発表）」「書くこと」「話すこと」 | ○学習内容の接続・・・系統性を意識した文法表現の接続例  ○学習形態の接続・・・学習の流れ（①T⇔T②T⇔S④S⇔Sの活動）  ○使用教具の接続・・・リズムボックスの利用  ○成果物の接続・・・・「夏休みの思い出日記」小６～中３を通した成果物の振り返りへ |
| 第８時　15分×3  （モジュール） | 第7時の復習 |

＊太字は学習する中心表現

６学年　（１/8）　＊T＝HRT, ALT S＝児童生徒

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学習活動（○）と留意点（＊）及び（評価）  （中学校区内のすべての小学校で同じ授業を行う） | 時間 | ◎**中学校への接続の視点** |
| 導入 | ○挨拶をする。  Hello (Good,morning, Good afternoon)everyone!  How are you?  How’s the weather today?  What day is it today? What’s the date today? | 2 | ◎**挨拶の接続など**  ＊季節、行事などによって内容を変えたり、付け加えたりする。 |
| 展開  展開 | ○T1、T2のやり取りを聞き、めあてを類推する。［①］T⇔Tの活動  **夏休みのことを話している場面**  T1：Excuse me？ Where did you go this summer ?  T2：I went to the sea.  T1：What did you do there?  T2：I enjoyed swimming. How about you?  T1：I went to the mountain.  T2：What did you do there?  T1：I enjoyed hiking .  **めあて：夏休みにどこに行って、何をしたか伝えよう。**  **めあてを引き出す**  T1：OK! Everyone. Today’s lesson is ･･･ in Japanese OK! Any volunteers? Please raise your hands.  S ：「夏休みにどこ行ったか？」「夏休みにしたこと」  　　「夏休みの思い出」「夏休みのこと」etc | 5 | ◎**学習内容の接続**　（過去の出来事についてやり取りする活動）  中１「思い出の一年」  T1：Excuse me？What is your favorite memory this year?  T2：We **had** our Sports Day in June. I **ran** in the relay. How about you?  T1：We **sang** together in the Chorus Contest in November.　Our class **won** the first place.  T2：That’s great.  中２「わたしの春休み」  T1：Excuse me？What **did** you do during spring vacation?  T2：I **went** to Mt. Akagi.  T1：How **was** it?  T2：It **was** fun. I **enjoyed** hiking. I **had** a good time. How about you?  T1：I **went** to the big swimmig pool･･･  中３「修学旅行」  T1：Excuse me？Where **did** you go on a school trip in June?  T2：We **went** to Kyoto. My favorite **was** Kinkaku-ji. I also **enjoyed** talking with my friends at night. How about you?  T1：I **was** very **impressed** with Kiyomizu temple. ・・・・・  ＊小学校段階でwent, ate, saw, enjoyed, wasの表現に慣れ親しんでいるので、中学校1年4月の段階であっても、口頭でのやり取りであれば行うことができる。代名詞においてもhe, sheまで扱っているので、意図的に用いることができる。  ＊T⇔Tのやり取りを通して児童が本時のめあてを考える活動を行っている。中学校でも同じ方法で、めあての掲示へと繋げることもできる。 |
| ○教師と児童数名でやり取りする。［②］T⇔Sの活動  **T1が児童に夏休みのことを聞いている場面**  T1：Where did you go this summer ?  S：I went to･･･.　I enjoyed～.  ○ペアでやり取りする。［④―１］S⇔Sの活動  (評価：関心）既習表現を使い、実際の自分の夏休みに行った場所としたことを伝えようとしている。  ＊児童はこの段階では、うまく答えられなくても良い。答えるためにはどのような表現が必要かを考える。  ○「Flash card」に取り組む。(We Can！２ｐ.34、35）  ＊授業に関係のある内容の既出の絵カードを扱う。  ○使用表現（I went to～、I enjoyed～）に慣れる。  【リズムボックス】  ○「伝言ゲーム」に取り組む。  **「伝言ゲーム」について**  ①3人組で、じゃんけんをする。  ②勝った人から、夏休みに行った場所やしたことについて発表する。  ③次の人が前の人の発表内容を記憶し、自分の発表内容と一緒に次の人に伝える。  ④時間があれば4～5人組で行っても良い。  S1：I went to the big swimmig pool. I enjoyed swimming.  S2：He went to the big swimmig pool . He enjoyed swimming.  I went to the amusement park. I enjoyed shopping.  S3：He went to the big swimmig pool. He enjoyed swimming. She went to the amusement park. She enjoyed shopping. I went to the department store….  ＊ゆっくりで良いので全員が発表を行う。went とenjoyedはどちらか一つでも良い。  ○夏休みにどこに行って、何をしたかペアで伝え合う。  ［④―１］S⇔Sの活動  S1：Where did you go this summer ?  S2：I went to the sea. I enjoyed fishing.  S2：Where did you go this summer ?  S1：I went to Mt. Akagi. I enjoyed camping.  S1：Thank you.　Bye！  ＊教師とALTのやり取りを見てから実施  （評価：表現）I went to～、I enjoyed～などを使い、実際に自分が夏休みに行った場所やしたことを伝え合っている。 | 5  10  10  10 | ◎**学習形態の接続**  S⇔S  S⇔T  T⇔S  T⇔T  ＊やり取りを行う際には、①⇒②⇒③⇒④の流れで学習活動を行う。中学校で即興的なやり取りを行う時など、この形態で行うことで、児童が慣れ親しんだ学習形態を引き継ぐことができる。　　本時では③は省略  ◎**使用教具の接続**⇒【Flash card】  ◎**使用教具の接続**⇒【リズムボックス】  校区内小学校全校で、リズムボックスが使用されているので、児童はリズムボックスに慣れ親しんでいる。  ◎**「伝言ゲーム」の接続例**  中3「修学旅行」  ＊観光地等、話題の場所へ行ったことがあるかどうか伝える。  S1：**I have been to** Kiyomizu- temple.  S2：He has been to Kiyomizu-temple.  **I have never been to** Kyoto.  S3：He has been to Kiyomizu-temple.  **She has never been to** Kyoto.  I **have been to** Kinkaku-ji.  中2「My Spring Vacation」  ＊既習の動詞を使用し、より具体的な内容について伝える。  S1：I **enjoyed** shopping in Tokyo. I **bought** a T-shirt there.  S2：He **enjoyed** shopping in Tokyo. He **bought** a T-shirt there. I **went** to the amusement park . I saw ･･･. I **had** a good time.  S3：He **enjoyed** shopping in Tokyo. He **bought** a T-shirt there. She **went** to the amusement park. She **saw** ･･･. She **had** a good time. I **went** to･･･.  中1「昨日したことと感想を伝えよう」  ＊週末の様子をやり取りする活動やGW開けのやり取りや内容でも使用可能。  S1：I **watched** TV yesterday. It **was** very fun.  S2：He **watched** TV yesterday. It **was** very fun. I **played** soccer. It was very exciting.  S3：He **watched** TV yesterday. It **was** very fun. She **played** soccer.  It **was** very exciting. I **did** my homework.･･･.  ◎**学習形態の接続**【ペア、トリオ、グループでのやり取り、発表、発表からのやり取り】  ◎**学習内容の接続**「My Summer Vacation」における接続例  中1⇒やり取り  S1：Where **did** you go last summer?  S2：I **wen**t to the sea.  S1：How **was** it ?  S2：It **was** very beautiful. I **enjoyed**  fishing. I **had** a good time.　How about you? ･･･.  中2⇒Show and tell（発表）  S1：I **went** to the amusement park with my family. We **went** there by car. I **saw** ・・・. We **spent** eight hours there. I **took** a picture of Big Castle . I **had** a good time.  Thank you.    中3⇒発表からのやり取り  S1：We **went** to Osaka on a school trip in June. Osaka is a big city. My favorite **was** Osaka Castle. It **was** very beautiful. I **was impressed** with it.  S2：How long **have** you **stayed** in Osaka?  S1：For three days.  S3：Do you want to go there again?  S1：Yes, I do. I will go again.  S4：What **did** you learn from the trip?  S1：I **learned** Japanese tradition from the trip. |
| 終末 | ○本時の振り返りを行い、挨拶をする。  That’s all for today.  Today’s leader, please.  Good bye everyone. See you soon. (next week)  ＊振り返りシートに記入する。  ＊次の時間の学習内容とモジュール内容を予告する。（I saw～） | 3 | ◎**使用教材の接続**  ＊振り返りシートの様式の連携が可能。 |

６学年　（3/8）＊T＝HRT, ALT S＝児童生徒

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学習活動（○）と留意点（＊）及び（評価）  （中学校区内のすべての小学校で同じ授業を行う） | 時間 | ◎**中学校への接続の視点** |
| 導入 | ○挨拶をする。  Hello (Good, morning, Good afternoon) everyone!  How are you?  How’s the weather today?  What day is it today? What’s the date today? | 2 | ◎**挨拶の接続など**  ＊季節、行事などによって内容を変えたり、付け加えたりする。 |
| 展開  展開 | ○夏休みにどこに行って、何をしたかペアで伝え合う。  ＊Small Talk⇒第1時の学習内容を確認する。  S1：Where did you go this summer ?  S2：I went to the sea. I enjoyed fishing.  S2：Where did you go this summer ?  S1：I went to Mt. Akagi. I enjoyed camping.  S1：Thank you.　Bye！  ＊T1/ALTとSのやり取りを見てから実施 | 5 | ◎**学習形態の接続**【ペア、トリオ、グループでのやり取り、発表、発表からのやり取り】  ◎**学習内容の接続**「My Summer Vacation」における接続例  中3⇒発表からのやり取り  S1：We **went** to Osaka on a school trip in June. Osaka is a big city. My favorite **was** Osaka Castle. It **was** very beautiful. I **was impressed** with it.  S2：How long **have** you **stayed** in Osaka?  S1：For three days.  S3：Do you want to go there again?  S1：Yes, I do. I will go again.  S4：What **did** you learn from the trip?  S1：I **learned** Japanese tradition from the trip.  中1⇒やり取り  S1：Where **did** you go last summer?  S2：I **wen**t to the sea.  S1：How **was** it ?  S2：It **was** very beautiful. I **enjoyed** fishing. I **had** a good time.  中2⇒Show and tell（発表）  S1：I **went** to the amusement park with my family. We **went** there by car. I **saw** ･･･. We **spent** eight hours there. I **took** a picture of Big Castle . I **had** a good time.  Thank you. |
| ○T1、T2のやり取りを聞き、「めあて」を類推する。［①］T⇔Tの活動  **夏休みのことを話している場面**  T1：Excuse me？ Where did you go this summer ?  T2：I went to Ueno zoo.  T1：That’s good. What did you do there?  T2：I saw a panda there. It was cute! How about you?  T1：I went to Oze. Do you know Oze?  T2：Yes, I do. It’s a beautiful place. What did you do there?  T1：I enjoyed hiking. I saw many flowers and birds.  **めあてを引き出す**  T1：OK! Everyone. Today’s lesson is ･･･ in Japanese OK! Last lesson’s keyword is went, enjoyed,･･･.Today’s new keyword　is･･･. Any volunteers? Please raise your hands.  S ：「夏休みにどこ行ったか？」「夏休みにしたこと」「見たこと」    ＊keywordを掲示しながら、児童の気付きを促す。  **めあて：夏休みにどこに行って、何を見たか伝えよう。**  ○教師と児童でやり取りする。［②］T⇔Sの活動  **T1が児童に夏休みのことを聞いている場面**  T1：Where did you go this summer ?  S：I went to･･･. I saw･･･.  ○ペアでやり取りする。［④］S⇔Sの活動  (評価：関心）既習表現を使い、実際の自分の夏休みに行った場所としたことを伝えようとしている。  ＊児童はこの段階では、うまく答えられなくても良い。答えるためにはどのような表現が必要かを考える。  ○「Flash card」に取り組む　(We Can！２ｐ.34、35）  ＊授業に関係のある内容で既出の絵カードを扱う。  ○使用表現（I went to～、I saw～）に慣れる。  【リズムボックス】  ○「マッチングゲーム」に取り組む。  **マッチングゲームの進め方**  ①2人組になり、went、sawの絵カードの担当を決める。  ②S1が「I went ～」と言いながら裏にしたカードを一枚選ぶ。続いて、S2が「I saw～」と言い同じことを行う。内容が合えばマッチングとなる。合わない場合は合うまで繰り返す。時間内でなるべく多くマッチングさせる。  ③マッチ数が多いチームの勝ち。  S1：I went to  ［the mountain/the sea/the amusement park/ my grandparents’　house/the shoppinng mall/a big swimming pool］  S2：I saw  ［a lot of trees/a lot of fish/a roller coaster/a pretty dog/a movie theater/a big swimming pool］  ○今年の夏休みに自分が行った場所、楽しんだこと、見たものの3文をI went to～. I enjoyed～. I saw～.の表現を使いお手本を見ながら「思い出シート」に書き写す。  （評価：表現）I went to～. I enjoyed～. I saw～などを使い、自分が夏休みに行った場所、楽しんだこと、見た物について、お手本を見ながらワークシートに書いている。 | 5  5  10  10  5 | ◎**学習形態の接続**  T⇔T  ①  ＊①⇒②⇒④の流れで学習活動を行う。中学校で即興的なやり取りを行う時など、この形態で行う　　　　　　　　　　行うことができ　　　　ことで、児童が慣れ親しんだ学習形態を引き継ぐことができる。本時では③は省略  ＊本時のめあてを引き出す活動では、Small Talkで前時の振り返りをした後で、T⇔Tのやり取りを聞くことによって既習表現に新たな表現が加わることに気付く。それが本時のめあてへの気付きとなる。  S⇔S  T⇔S  ＊めあてを引き出す活動後、TとSのやり取りを数名と行い、その後にS同士でやり取りを行う。  ◎**使用教材の接続**⇒【Flash card】  ◎**使用教材の接続**⇒【リズムボックス】  校区内小学校全校で、リズムボックスが使用されているので、児童達はリズムボックスに慣れ親しんでいる。  ◎**「マッチングゲーム」の接続例**（英文の意味がつながるように文や語句を選ぶ活動）  中1  S1：I watch TV/ I **watched** TV / I come to school /I **came** to school /  S2：every day/ yesterday/ early every morning. /early this morning. /  中2  S1：I can run / This pencil is / Canada is / the park is /  S2：as fast as John / longer than that one / bigger than Japan / the most beautiful in our town /  中3  S1：I have ( )a bike for two years./ She has ( )in Tokyo since 2009./ Have you ever ( )to Sapporo?  We have just ( ) lunch./ He has already ( ) his room./  S2：wanted / lived / been /finished /cleaned /  ◎**学習内容の接続例**「My Summer Vacation」の例  中1  夏休みの出来事について、多くの動詞を使って感想を含めて書く。  中2  夏休みの出来事について、時系列で内容を整理ながら書く。  中3  夏休みの出来事について、マッピングなどを用いて印象に残ったことについて深く掘り下げて書く。 |
| 終末 | ○本時の振り返りを行い、挨拶をする。  That’s all for today.  Today’s leader, please.  Good bye everyone. See you soon. (next week)  ＊次の時間の学習内容とモジュール内容を予告する。（I ate～） | 3 | ◎**使用教材の接続**  ＊振り返りシートの様式の連携が可能。 |

６学年　（5/8）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学習活動（○）と留意点（＊）及び（評価）  （中学校区内のすべての小学校で同じ授業を行う） | 時間 | ◎**中学校への接続の視点** |
| 導入 | ○挨拶をする。  Hello (Good morning, Good afternoon ) everyone!  How are you?  How’s the weather today?  What day is it today? What’s the date today? | 2 | ◎**挨拶の接続など**  ＊季節、行事などによって内容を変えたり、付け加えたりする。 |
| 展開  展開 | ○T1、T2のやり取りを聞き、「めあて」を類推する。［①］T⇔Tの活動  **夏休みのことを話している場面**  T1：Excuse me？ Where did you go this summer ?  T2：I went to Niigata this summer .  T1：What did you do there?  T2：I enjoyed fishing. I ate a watermelon. It was delicious. How about you?  T1：I went to a department store. I enjoyed shopping. I ate ice cream. It was sweet.  **めあてを引き出す**  T1：OK! Everyone. Today’s lesson is ･･･ in Japanese OK! Last lesson’s keyword is went, enjoyed, saw,･･･.Today’s new keyword　is･･･. Any volunteers? Please raise your hands.  S ：「夏休みにどこ行ったか？」「夏休みにしたこと」「夏休みに見たこと」「夏休みに食べた物」etc  ＊keywordを掲示しながら、児童の気づきを促す。  **めあて：夏休みにどこに行って、何を食べたかを伝えよう。** | 5 | ◎**学習形態の接続**  T⇔T  ①  ＊①⇒②⇒③⇒④の流れで学習活動を行う。中学校で即興的なやり取りを行う時など、この形態で行うおとで　　　　　　　うことで、児童が慣れ親しんだ学習形態を引き継ぐことができる。  ＊本時のめあてを引き出す活動では、T⇔Tのやり取りを聞くことによって既習表現に新たな表現が加わることに気付く。それがめあてに結びつ付くことになる。 |
| ○教師と児童でやり取りする。［②］［③］T⇔Sの活動、Ｓ⇔Ｔの活動  **T1が児童に夏休みのことを聞いている場面**  T1：Where did you go this summer ?  S：I went to･･･. I ate･･･. It was･･･.  ＊T⇔S、Ｓ⇔Ｔの活動を繰り返すことで、学習内容の習熟を図る  ○ペアでやり取りする。［④］S⇔Sの活動  (評価：関心）既習表現を使い実際の自分の夏休みの体験を伝えようとしている。  ＊児童はこの場合、うまく答えられなくても良い。答えるためにはどんな表現が必要かを考える。  ○「Let’s Listen2」に取り組む　(We Can！２ｐ.37）  ＊教科書の関連する絵を線で結ぶ。  ○使用表現（I went to～、I ate～）に慣れる。  【リズムボックス】  ○「キーワードゲーム」に取り組む。  **キーワードゲームの進め方**  ①2人組を作り、消しゴムを1つ出す。  ②T1とT2が読む文を聞く。T１とT2の会話の内容が自然の時、消しゴムをとる。とれた方に１ポイント入る。  ③最終的にポイントが多い方が勝ち。  T1：I went to  ［the mountain/the sea/the amusement park/my grandparents’　house/the shoppinng mall/a big swimming pool］  T2：I saw  ［the trees/a lot of fish/the roller coaster/the pretty dog/a movie theater/a big swimming pool］  T1：I ate  ［Onigiri/a watermelon /a hot dog/pizza/curry and rice/a hamburger］  T2：It was  ［fun/delicious/good/nice/cute］  （1）（2）については、相応の答えとなれば良い。  ○今年の夏休みに自分が行った場所、見たもの、食べた物の3文をお手本を見ながらI went to～. I saw～. I ate～の表現を「思い出シート」に書き写す。追加でIt‘s nice. It was fun. It was delicious.等の形容詞表現を書き加えても良い。  （評価：表現）I went to～, I saw～, I ate～, などを使い、実際に自分が夏休みに行った場所や見たものを、お手本を見ながらワークシートに書いている。 | 5  10  10  10 | S⇔S  Ｓ⇔Ｔ  T⇔S  ＊めあてを引き出す活動後、TとSのやり取りを数名と行う。その際、ＳからＴに質問する活動も取り入れることによって、学習内容の習熟を行う。その後にS同士でやり取りを行う。  ◎**使用教具の接続**⇒【リズムボックス】  校区内小学校全校で、リズムボックスが使用されているので、児童達は慣れ親しんでいる。  ◎**「キーワードゲーム」の接続例**  中1  T1：When can we ski? / Where is my book? / Who is this boy? / Whose book is this? / What is this? /  How do you come to school? / Which do you speak, English or French? /  T2：In winter. / It is under the table. / He is Kazu. / It’s mine. / It’s chocolate. / By bus. / English /  中2  T1：If it’s sunny this weekend, / When you are busy, / I opened the window / I didn’t open the window /  T2：I’ll play baseball. / I will help you. /because it was hot. / because it was cold.  中3  T1：This is a book /She is a student / This is a movie /This is a letter /  T2：I brought from home./ who likes music very much./ that(which) makes people happy. / that(which) she wrote last year. /  ＊複数の回答が出てきた場合は、それぞれ状況を説明させ、文の意味が通れば正解として認める。  ◎**学習内容の接続例**「My Summer Vacation」の例  中1  夏休みの出来事について、多くの動詞を使って感想を含めて書く。  中2  夏休みの出来事について、時系列で内容を整理ながら書く。  中3  夏休みの出来事ついて、マッピングなどを用いて印象に残ったことについて深く掘り下げて書く。 |
| 終末 | ○本時の振り返りを行い、挨拶をする。  That’s all for today.  Today’s leader, please.  Good bye everyone. See you soon. (next week)  ＊次の時間の学習内容とモジュール内容を予告する。 | 3 | ◎**使用教材の接続**  ＊振り返りシートの様式の連携が可能。 |

６学年　（7/8）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学習活動（○）と留意点（＊）及び（評価）  （中学校区内のすべての小学校で同じ授業を行う） | 時間 | ◎**中学校への接続の視点** |
| 導入 | ○挨拶をする。  Hello (Good morning, Good afternoon ) everyone!  How are you?  How’s the weather today?  What day is it today? What’s the date today? | 2 | ◎**挨拶の接続など**  ＊季節、行事などによって内容を変えたり、付け加えたりする。 |
| 展開 | ○夏休みに行った場所をペアで伝え合う。  ○Small Talk⇒第5、6時の学習内容を確認する。  S1：Where did you go this summer ?  S2：I went to the sea in Niigata.  S1：What did you do there ?  S2：I enjoyed fishing. I saw a big fish. I ate shaved ice. It was  good. How about you?  S1：I went to Mt. Akagi. I enjoyed camping･･･.  S2：Thank you.　Bye！  ＊T1/ALTとSのやり取りを見てから実施。 | 5 | ◎**学習形態の接続**【ペア、トリオ、グループでのやり取り、発表、発表に対する質問】  ◎**学習内容の接続**「My Summer Vacation」における接続例。  ＊具体例は省略。 |
| ○T1、T2のやり取りを聞き、「めあて」を類推する。［①］T⇔Tの活動  **夏休みのことを話している場面**  T1：Excuse me？ I want to make a picture dairy. Let’s make it!  T2：Oh, it’s very interesting. How do you make it?  ＊お互いに質問しながら掲示していく。  「Where did you go this summer?」･･･場所  「What did you do there?」･･･したこと、見たこと、食べ物  「What do you think?」･･･感想  **めあてを引き出す**  T1：OK! Everyone. Today’s lesson is ･･･ in Japanese OK! Last lesson’s keyword is ate,･･･.Today’s is･･･make. Any volunteers? Please raise your hands.  S ：「夏休みの日記を書こう」  ＊keywordを掲示しながら、児童の気付きを促す。  **めあて：夏休みの思い出日記を作ろう。**  ○教師と児童でやり取りする。［②］T⇔Sの活動  **T1が児童に夏休みの思い出に書く内容を聞いている場面**  T1：Where did you go this summer ?  SI：went to･･･. I ate･･･. It was･･･.  ○「Let’s Read and Watch」に取り組む。　(We Can！２ｐ.39）  　　＊文を読み、その内容に合う絵を選ぶ。  ○使用表現（I went to～, I enjoyed～, I ate～, I saw～, good, nice, fun, interesting, beautiful, delicious等）に慣れる。【リズムボックス】  ○「STORY TIME」を読む。(We Can！２ｐ.40）  （評価：理解）教科書の書かれた英文を読んで内容を理解し、その英文を書いた人物絵を選んでいる。  ○思い出日記を作ろう  ＊書きためた思い出を自分に合ったシートに書き写す。  ＊書いていない表現は、友達に聞いたり、質問したりする。  ＊早く終わった児童は色塗りをする。  （評価：表現）思い出メモを見ながら既習表現を使い、思い出日記を作っている。  ○思い出日記を紹介し合おう ［④］S⇔Sの活動  ＊思い出日記を紹介しよう。完成したら隣の人と紹介し合う。HRTやALTに紹介しても良い。  （評価：表現）既習表現を使い、夏休みに行った場所やしたことを伝え合っている。 | 5  ①  5  10  12  5 | ◎**学習形態の接続**  ＊①⇒②⇒④の流れで学習活動を行う。中学校で即興的なやり取りを行う時など、この形態で行うことで　　　　　　　　　とで、児童が慣れ親しんだ学習形態を引き継ぐことができる。本時では③は省略。  T⇔T  ＊本時のめあてを引き出す活動では、Small Talkで前時の振り返りをした後で、T⇔Tのやり取りを掲示物を見ながら聞くことによって本時の活動内容を把握する。それがめあてに結び付くことになる。  S⇔S  T⇔S  ＊めあてを引き出す活動後、TとSのやり取りを数名と行い、その後にS同士で何を書くか伝え合うやり取りを行う。  ◎**使用教具の接続**⇒【リズムボックス】  校区内小学校全校で、リズムボックスが使用されているので、児童達はリズムボックスに慣れ親しんでいる。  ◎**学習内容の接続例**「My Summer Vacation」の例  ◎成果物の接続例（小６～中3）  作成した思い出日記は中学校へ引き継ぐ。思い出日記は中1、中2、中3の同時期に同様に作成を行い、成果物の蓄積を行う。児童・生徒は学年が上がるにつれ、多様な英語表現が使えるようになっていることを実感でき、習熟内容を振り返る機会としても効果的であると考える。  ◎**聞く活動接続例**  中学校でも、成果物を紹介し合う活動が考えられる。小学校での紹介方法などが接続できると考えられる。小学校は、ゲーム感覚で「だれのものでしょう？」という聞き方で、内容を読み、作成者を当てるといった活動が他教科でもよく取り入れられている。  成果物を英語で紹介することから、学習活動の「Show and Tell」への接続も期待できる。 |
| 終末 | ○本時の振り返りを行い、挨拶をする。  That’s all for today.  Today’s leader, please.  Good bye everyone. See you soon. (next week)  ＊中学校でも同様の活動をすることを伝える。 | 1 | ◎**使用教材の接続**  ＊振り返りシートの様式の連携が可能。 |

６学年　（2/8）モジュール（15分×3）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 学習活動（○）と留意点（＊）及び（評価）  （中学校区内のすべての小学校で同じ授業を行う） | 時間 |
| 導入 | ○挨拶をする。  Hello (Good, morning, Good afternoon ) everyone!  How are you?  How’s the weather today?  What day is it today? What’s the date today? | 1 |
| 展開 | ＊第1時の復習  **めあて：**I went to～、I enjoyed～の表現に慣れよう。  ①Let’s Listen１(We Can！２ｐ.36）に取り組む。  ②使用表現（I went to～、I enjoyed～）の確認と練習を行う。【リズムボックス】  ③やり取りをする。(ペア)  S1：Where did you go this summer?  S2：I went to the sea. I enjoyed swimming.  S2：Where did you go this summer?  S1：I went to the mountain. I enjoyed hiking.  S1：Thank you. Bye！  ＊状況に応じ3人組で行っても良い。（じゃんけん勝者から右回りで行う。）  ＊第3時のSmall Talkにつなげる。  （評価：関心）既習表現を使い、自分のことを伝えようとしている。 | 13 |
| 終末 | ○終わりの挨拶をする。  That’s all for today.  Today’s leader, please.  Good bye everyone. See you soon. (next week) | 1 |

＊展開の内容①②③は、モジュール3回に分けて行う。

６学年　（4/8）モジュール（15分×3）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 学習活動（○）と留意点（＊）及び（評価）  （中学校区内のすべての小学校で同じ授業を行う） | 時間 |
| 導入 | ○挨拶をする。  Hello (Good, morning, Good afternoon ) everyone!  How are you?  How’s the weather today?  What day is it today? What’s the date today? | 1 |
| 展開 | ＊第3時の復習をする。  **めあて：**I went to～、I saw～の表現に慣れよう。  ①Let’s Listen１(We Can！２ｐ.36）に取り組む。  ①Let’s Watch and Think1(We Can！２ｐ.36）に取り組む。  ②使用表現（I went to～、I saw～）の確認と練習を行う。【リズムボックス】  ③やり取りをする。(ペア)  S1：Where did you go this summer?  S2：I went to the sea. I enjoyed swimming. I saw a star fish. How about you?  S1：I went to the mountain. I enjoyed hiking. I saw many flowers.  S2：That’s good. Thank you.  ＊人数の関係で3人になっても良い（じゃんけん勝者から右回りで行う。）  ＊第5時のやり取りにつなげる。  ③思い出メモに取り組む。（終わっていない児童）  （評価：関心）既習表現を使い、自分のことを伝えようとしている。 | 13 |
| 終末 | ○終わりの挨拶をする。  That’s all for today.  Today’s leader, please.  Good bye everyone. See you soon. (next week) | 1 |

＊展開の内容①②③は、モジュール3回に分けて行う

６学年　（6/8）モジュール（15分×3）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 学習活動（○）と留意点（＊）及び（評価）  （中学校区内のすべての小学校で同じ授業を行う） | 時間 |
| 導入 | ○挨拶をする。  Hello (Good, morning, Good afternoon ) everyone!  How are you?  How’s the weather today?  What day is it today? What’s the date today? | 1 |
| 展開 | ＊第5時の復習をする。  **めあて：**I went to～、I ate～の表現に慣れよう。  ①Let’s Listen１(We Can！２ｐ.36）に取り組む。  ②使用表現（I went to～、I ate～）の確認と練習を行う。【リズムボックス】  ③やり取りをする。  S1：Where did you go this summer?  S2：I went to the sea.  S1：What did you do there ?  S2：I enjoyed swimming. I saw a big ship. I ate shaved ice. How about you?  S1：I went to the mountain. I saw many birds. I ate Obento. It was delicious.  S2：That’s good. Thank you.　Bye!  （トリオでS1⇒S2⇒S3⇒S1という順で行う）  ＊じゃんけんの勝者から右回りで行う。＊人数の関係で4人になってもよい。  ＊「思い出シート」を確認しながら夏休みに行った場所、楽しかったこと、見た物、食べた物、感想をトリオで伝え合う。  ＊第7時のSmall Talkにつなげる。  （評価：関心）既習表現を使い、自分のことを伝えようとしている。 | 13 |
| 終末 | ○終わりの挨拶をする。  That’s all for today.  Today’s leader, please.  Good bye everyone. See you soon. (next week) | 1 |

＊展開の内容①②③は、モジュール3回に分けて行う。

６学年　（8/8）モジュール（15分×3）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 学習活動（○）と留意点（＊）及び（評価）  （中学校区内のすべての小学校で同じ授業を行う） | 時間 |
| 導入 | ○挨拶をする。  Hello (Good, morning, Good afternoon ) everyone!  How are you?  How’s the weather today?  What day is it today?　What’s the date today? | 1 |
| 展  開 | ＊第7時の復習をする。  **めあて：**夏休みの思い出日記を紹介し合おう   1. やり取りをする。（例）   S1：Where did you go this summer?  S2：I went to the sea.  S1：What did you do there ?  S2：I enjoyed swimming. I saw a big ship. I ate shaved ice. How about you?  S1：I went to the mountain. I saw many birds. I ate Obento. It was delicious.  S2：That’s good. Thank you.　Bye!  ＊今までやり取りしていない友達と組むようにする。  ＊「思い出シート」を確認しながら夏休みに行った場所、楽しかったこと、見た物、食べた物、感想をペアで伝え合う。  ②③「誰でしょうクイズ」をする。  ＊T1とT2が交互に「思い出日記」を読み、誰が書いたかクイズを行う。  （評価：表現）I went to～、I enjoyed～、I saw～、感想などの形容詞表現を使い、夏休みに行った場所やしたことを伝え合っている。 | 13 |
| 終末 | ○終わりの挨拶をする。  That’s all for today.  Today’s leader, please.  Good bye everyone. See you soon. (next week) | 1 |

＊展開の内容①②③は、モジュール3回に分けて行う。

「My Summer Vacation」

共通単元構想